

米子市立小中学校の水泳授業について

1 令和 7 年度の状況について

今年度から小学校 4 校において、学校外の屋内温水プールを活用し、教職員と外部のインストラクターによる水泳学習（官民連携・泳力向上学習）のモデル事業に取り組みました。

(1) 実施校及び実施施設

実施校	実施施設	児童数
彦名小学校	コナミスポーツクラブ 米子	187 人
崎津小学校	コナミスポーツクラブ 米子	131 人
河崎小学校	フィットネスクラブ パジャ米子	236 人
車尾小学校	鳥取県営東山水泳場	461 人

(2) 事業の成果

ア 児童の泳力向上について

児童に向けたアンケートでは、「以前よりも泳力が向上した（回答率 89%）」という意見が多く、また、教職員に向けたアンケートからも「泳力向上に向けた取組として効果的であった（回答率 83%）」という意見が多かったことから、モデル事業の取組が、水泳授業の質の向上に繋がり、一定以上の効果が得られた。

イ 安定的な水泳学習

事業実施校では、屋内プール施設を使用できるため、降雨や気温等、天候の影響を受けず、当初計画したスケジュール通り、授業を行うことができた。

ウ 教職員の負担軽減

外部プールの活用へ移行したことで、学校プールにおける清掃、水質管理、機械点検等の管理業務が概ね不要となった。

特に、勤務時間外（休日を含む。）の管理業務が不要となったことは、教職員の労働環境の改善に大きく寄与し、また、管理業務に係る教職員の精神的な負担の解消を図ることができた。

(参考) プール期間中の管理業務に係る削減時間

- ・平日の管理業務時間：始業前 30 分程度、就業後 30 分程度
- ・休日の管理業務時間：30 分程度（体育主任の場合が多い）

< 1 人あたりの削減時間 >

体育主任以外の教職員：約 2 時間

体育主任：約 8.5 時間

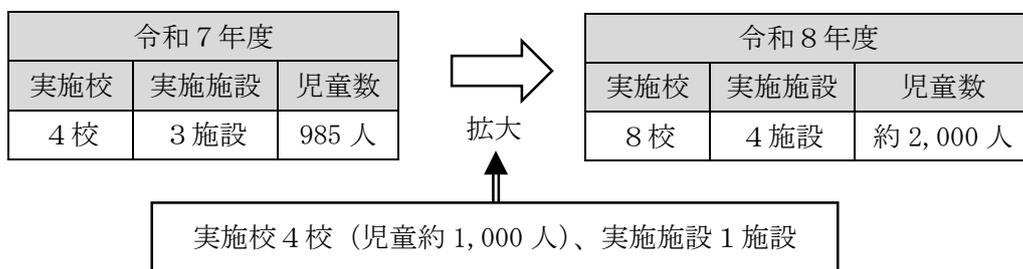
この他、プール槽や更衣室等の清掃、プールサイドの除草等の作業、プール期間終了後のコースロープや教具の片付け等の作業があるが、業務時間には含めていない。

2 令和8年度の事業拡大について

今年度のモデル事業実施校については、引き続き事業を実施する。

未実施校については、学校プールの修繕に多額の費用が見込まれる学校から、施設利用への移行を検討している。

【令和8年度実施計画】



3 事業未実施の学校への対応について

(1) 水泳授業の充実

引き続き、研修等を活用し、教職員の指導力向上に努める他、CSとの連携による地域人材の活用等を検討しながら、学校プールにおいても水泳授業の質を更に充実させていく。

(2) 暑さ対策

学校プールへの日除け設備や冷感マットの導入等について、他市町村の事例を参考にしつつ、さらに検討を進めていく。

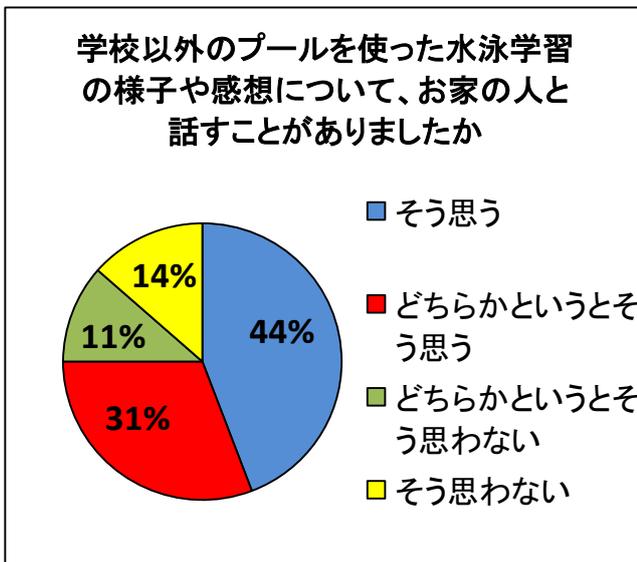
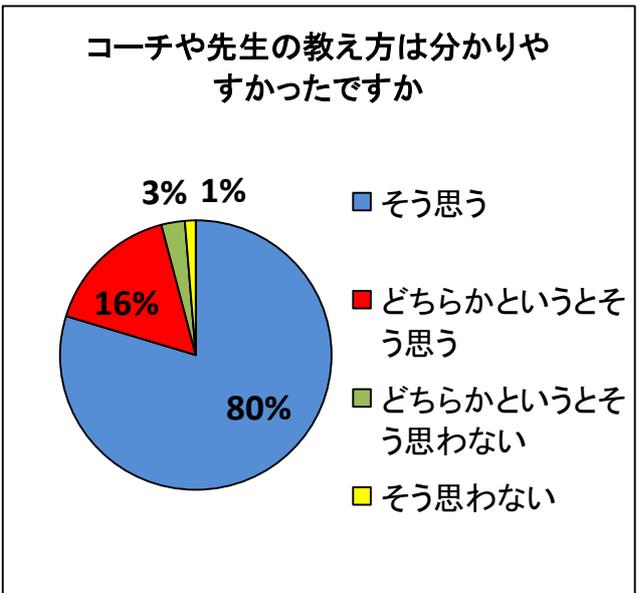
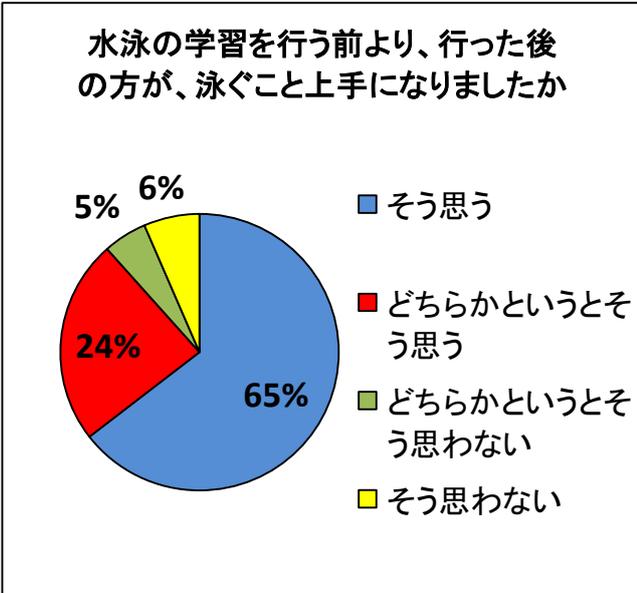
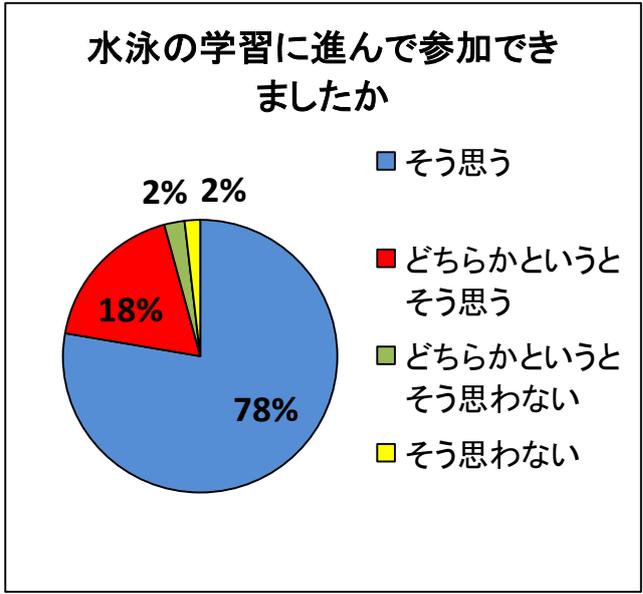
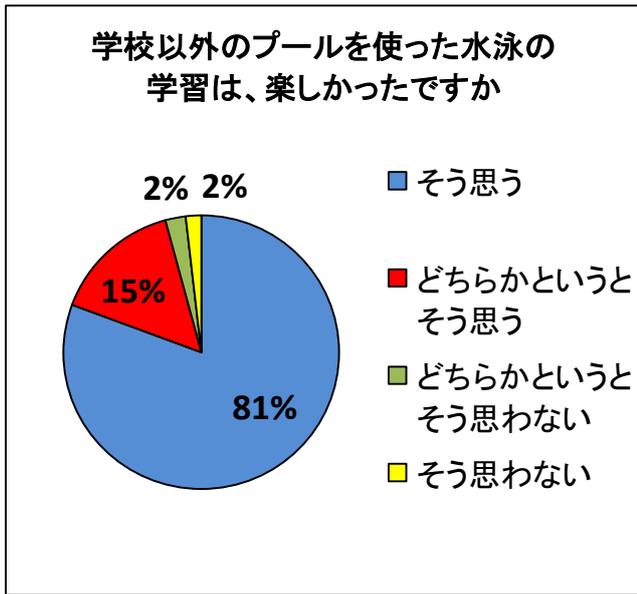
4 参考資料

別紙1 令和7年度事業実施後のアンケート結果

別紙2 教職員のプール管理業務の例(令和6年6月27日 民生教育委員会資料より)

R7児童対象アンケート

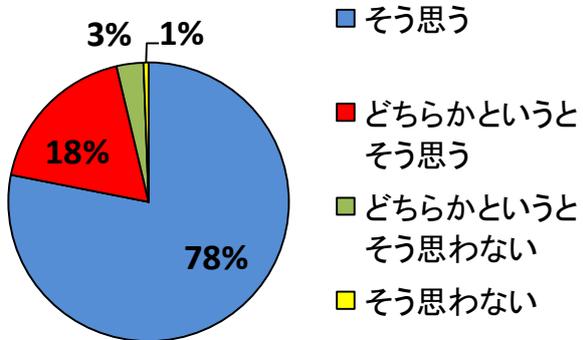
標本数925



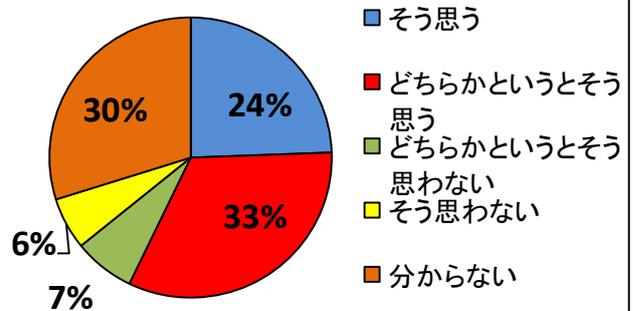
R7保護者対象アンケート

標本数516

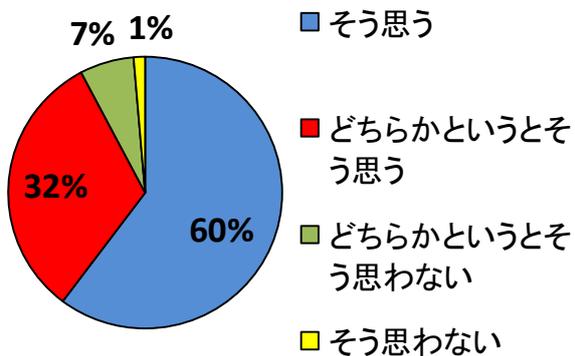
お子さんは、楽しく水泳学習に参加していましたか



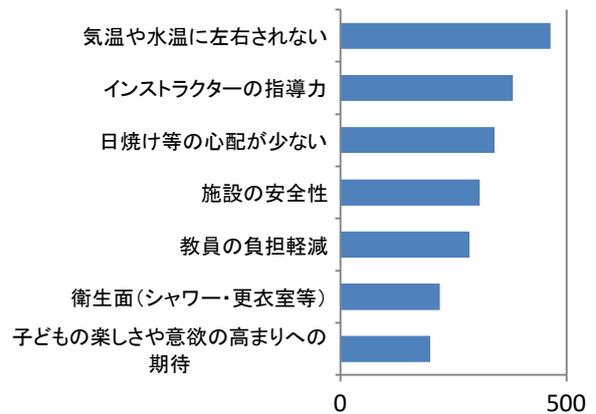
お子さんは、以前に比べて泳ぐ力（水慣れ、泳ぎ方、泳ぐ距離等）がついたと思いますか



学校以外のプールを使った水泳学習の様子や感想について、お子さんと話すことができましたか



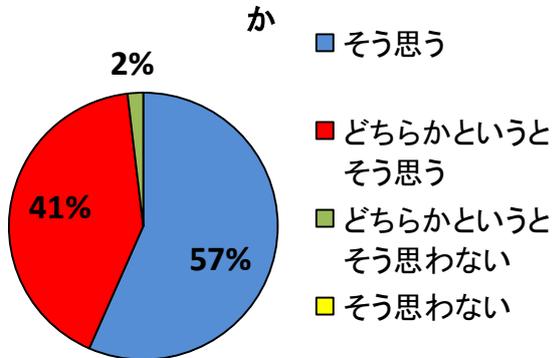
学校以外のプールを使った水泳学習の利点には、どのようなものがあると感じていますか（複数回答可）



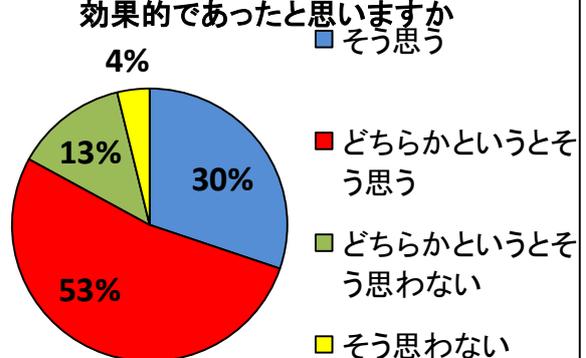
R7教職員対象アンケート

標本数53

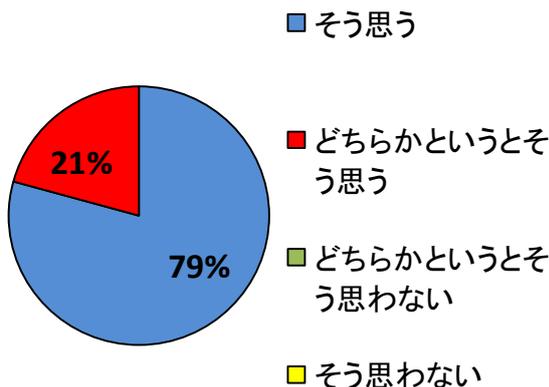
学校以外のプールを活用した水泳学習を行うことで、子どもたちに良い環境を提供することができたと思いますか



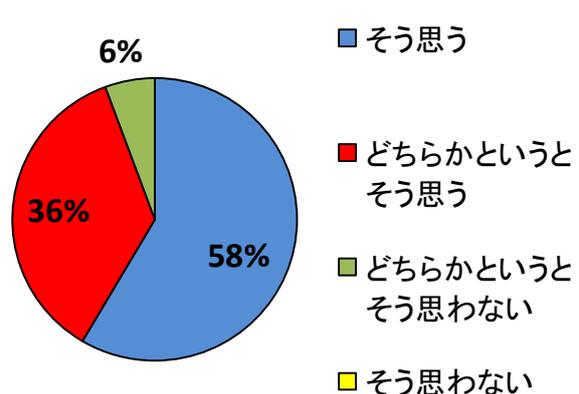
学校以外のプールを活用した水泳学習は、今までの水泳学習と比較して、児童の泳力向上に向けた取組として効果的であったと思いますか



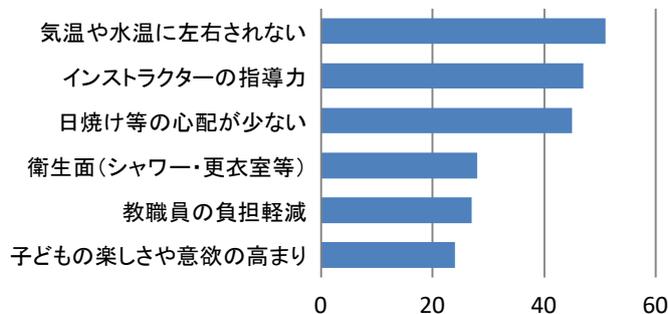
子ども達は、楽しんで学習に取り組んでいたと思いますか



子どもたちは、安心して学習に取り組んでいたと思いますか



学校以外のプールを使った水泳学習の利点には、どのようなものがあると感じていますか(複数回答可)



教職員のプール管理業務の例

1 実施期間

小学校：毎年5月中旬頃から7月下旬頃までの毎日

中学校：毎年5月中旬頃から8月下旬頃までの毎日

※中学校は、部活動で夏季休業中もプールを使用

2 管理者

小学校：平日は教職員の輪番、休日は体育主任等の場合が多い

中学校：保健体育科の教職員、水泳部顧問等

3 業務内容の例

○プール使用期間前：プール掃除（児童生徒との実施、教職員での実施）

（内容）プール槽や更衣室の掃除、プールサイドの除草等

熱中症予防のためのテント張り

業者立ち合いでの機械の始動作業

機械操作についての職員研修

○プール使用期間中

（平日）始業前：水温・気温測定、残留塩素測定、薬剤の投入、ろ過装置の操作等

授業中：水温・気温測定、水質管理（適宜）、水位の調節等

始業後：水温・気温測定、残留塩素測定、薬剤の投入、ろ過装置の操作等

（休日）平日の始業前後と同じ作業を実施

○プール使用期間後：コースロープや教具の片付け、テントの片付け

業者立ち合いでの機械の停止作業

4 業務時間の例

○プール使用期間前後については、学校規模によって異なるが、小規模校は児童生徒数、教職員数が少ないため、より多くの時間を要する。

○プール使用期間中

平日…始業前約30分程度、終業後約30分程度

休日…約30分程度